

## 2024ながおかワーク&ライフセミナー 第3講座

### アンケート集計 参加者95名 アンケート提出者数 44枚 (提出率46%)

#### Q1. ご自身についてご回答ください。

- 性別 ①女性 17名 ②男性 25名 ③未記入 2名  
年齢 ②20代 2名、③30代 3名、④40代 5名、⑤50代 12名  
⑥60代 10名 ⑦70歳以上 12名

#### Q2. 本日の内容はいかがでしたか？

- ① 大変満足だった 30名、 ② まあ満足だった 12名 ④ 大変不満足だった 2名

- ・3部構成は良かったです。
- ・利用者の方の生の声が聞けた。
- ・色々な方向でひきこもり、その対策を考えることができました。
- ・中央病院の先生のひきこもり、発達障害の原因は「食」にあると断定していることは衝撃でした。また、詳しく知りたいと思いました。

#### Q3. ご意見・ご要望、ご感想等ありましたら、ご自由にお書き下さい。

- ・一之貝まで通うのは大変だと思いますが、泊まり込みというのはいかないのでしょうか？
- ・ひきこもり当事者の方のお話は具体的で心にずっとしみました。ひとりひとり人生があります。私は、「ひきこもり」は「悪いこと」ではなく、心と体の充電期間と捉えています。ご本人にとって「どうしたらよいかかわからない・・・」ということはいらいらなことなのだ～と改めて気づく機会でした。優しい気持ちで一緒に生きる場所づくりをどう実践していくのか。考え始めるきっかけになりました。
- ・グラデーションを感じました。
- ・小林克太郎さんの話をもっとしっかり聞くことで、これからの取り組みのヒントがどんどん出てくると思う。
- ・食べること。先生いいことを言いましたね。
- ・通所の交通機関（バス、デマンドタクシーなど）に対して、公的助成があるといいですね。（ウネのワゴンにも限界がある）
- ・次回も参加したい。
- ・ウネ家老さんの思いが分かった。中央病院の高橋先生の話が興味深かった。
- ・ウネさんのあたたかさが伝わってきました。いろいろな人が集まると元気が出ますね！
- ・当事者家族の一人として参加させていただきました。わかりやすく、中身の濃いセミナーでした。ありがとうございました。これからはなお一層よろしく願います。
- ・ひきこもりを担当している方の話を聞くと、ひきこもりの定義に100%合わないひきこもりではないと切られてしまう。大事なことは、ひきこもりになってしまったら、元へ戻ることは並大抵ではないと思う。ひきこもりの兆候があったら、対応してもらえたらと思う。
- ・ひきこもりの方々に対する支援や活動の難しさを知ることができました。
- ・長岡市で、農業支援、子ども食堂もカロリー支援でなく栄養を重視した食事を提供してほしいです。
- ・今回のセミナーは良かったです。1回目、2回目のセミナーを受講できなくて残念です。
- ・ウネの皆さんお疲れ様でした。大変有意義なフォーラムになりました。ありがとうございました。

- ・推進事業、ウネさんの紹介、当事者の方の話、事業提案等々大変わかりやすく内容が濃いフォーラムでした。足元（自施設の支援）だけでなく、幅広い知識、情報収集が必要と感じました。
- ・すべての話がとても学びになりました。またひきこもりについて開催してほしいです。
- ・10人十色の対象各人の状況ですが、その対象者に対してのよりそう、アプローチ、ノウハウ等経験談。こういうふうに連れ出したことを聞かせてもらえれば・・・
- ・いろんな立場からのお話、大変参考になりました。
- ・親戚の50代の子を以前から心配。頭から離れなかった。今回参加し、話を聞かせていただき、本当に良かったです。

**Q4. 今後、どのようなテーマの講座や講演に参加してみたいと思いますか？(複数選択可)**  
また、話を聞いてみたい講師がいる方は、名前をお書き下さい。

- ① 食 17名 (高橋先生、和食、郷土料理)、② 農 8名 (オーガニック、野菜)、
- ③ 自然・環境 10名、④ 健康 12名 ⑤ 医療・福祉・介護 17名、⑥ 雇用 3名、
- ⑦ 文化 3名、⑧ 子育て 3名 ⑨ 年金 3名、 ⑩ 保険・共済・お金 4名、
- ⑪ ボランティア 4名 ⑫ 啓発 2名、 ⑬ 地域活性化やコミュニティー活動 8名、
- ⑭ 音楽 5名、⑮ スポーツ 5名、